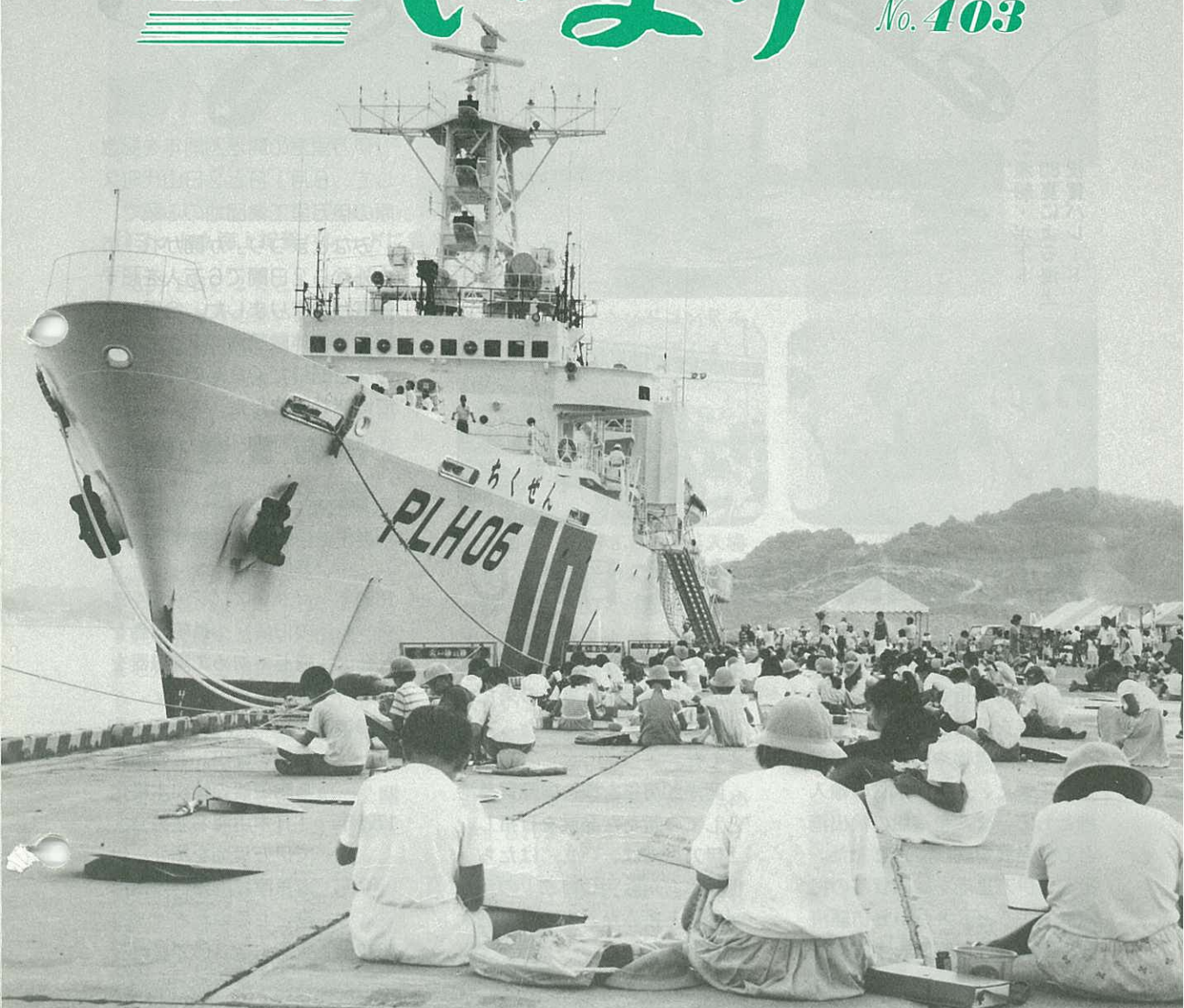


広報 いまり

No. 403



開港20周年記念

伊万里みなとまつり (8月1日・2日)

6万2,000人の人出でにぎわったみなとまつり。巡視船「ちくぜん」を前に夢をふくらませるスケッチ大会(%)

'62

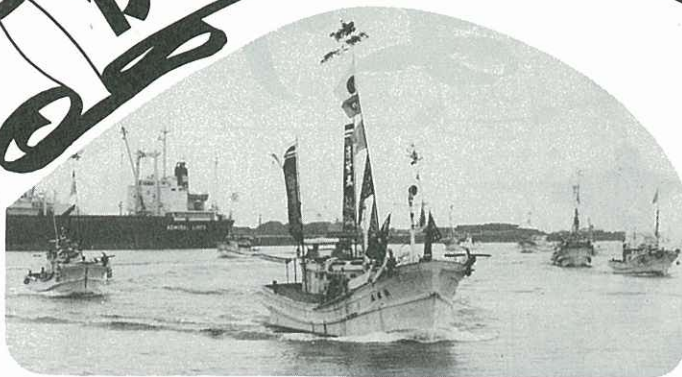
9月

〈人口〉男29,164人 女32,575人 計61,739人(前月比+21)〈世帯数〉17,205世帯(8月1日現在)

開港20周年記念

伊万里みなとまつり

◎漁船・ボート
80隻による海上
祝賀パレード



伊万里港の開港20周年を記念して、8月1日と2日山代町久原の伊万里工業団地のふ頭で、「みなとまつり」が開かれ、市内外から2日間で6万人を超す観客が集まりました。会場は巡視船での体験航海やスケッチ大会など盛りだくさんのイベントでにぎわいました。

伊万里港(津) 歴史歳歩

新たな国際貿易港を目指し

伊万里港は昭和42年に外国貿易港としての指定を受け、今年で20周年を迎えました。

古くは焼き物や石炭の積出港として栄え、近年は木材の輸入港として、また新造船の輸出港として発展を続けてきました。そして伊万里港を中国貿易の拠点にしようと、8月21日市経済交流中国友好視察団を中国に派

遣するなど、今後さらに国際化が進むなかで伊万里港の果たす役割はますます重要になってきました。

開港20周年を機に国際貿易港としての新たな発展を目指し、「伊万里港は、いまはたち世界へ向かってGO!!」のテーマのもとにみなとまつりが盛大に行われました。



◎入港した原木輸入船

- 1624年 この頃伊万里陶磁器交易始まる
- 1650年 パタビア（ジャカルタの旧名）へ長崎出島を通じて初めて陶磁器を輸出
- 1659年 オランダへ5,548個の陶磁器を輸出。この頃から陶磁器の輸出本格化
- 1779年 「日本山海名産図会」で伊万里焼を紹介。伊万里津は陶磁器の積出港とするされる
- 1812年 伊能忠敬 伊万里湾沿岸を測量
- 1883年 軍港候補地となり湾内調査が行われる
- 1939年 有田焼輸出のため「大伊万里港」建設計画
- 1951年 重要港湾に指定
- 1967年 開港（外国貿易港）に指定
- 1980年 貿易船入港 2,000隻を超える
- 1987年 開港指定20周年



①パプアニューギニアの大使もミニSLに試乗、嬉しそうですネ



①ヨットも海上祝賀パレードに参加



①ぼくらはアイスでも食べて…

8月1日、2日とも雨が降ったりやんだりのあいにくの空模様。関係者は空を見上げてはやきもき。それでも入場者は6万2,000人と、伊万里市民全部が入場したのとほぼ同じ数になりました。

約200人が出席した記念式典には山下総務庁長官や伊万里港に原木を送っているパプアニューギニアのジョセフ・K・ノンブリ駐日大使もお祝いに駆けつけました。一方市街地でも祝賀パレードや伊万里川河畔でいかだレースが行われ、祭り気分を盛り上げました。

まつり初日は、巡視船の公開やスケッチ大会、ミニSL試乗、

また夕方からはヘルシーダンスやアマチュアサウンドコンテストが行われ、会場は夜遅くまで若者たちでにぎわいました。

2日目は体験航海や丸太乗り、丸太切り競争などが行われ、日曜日とあって雨が上がった午後からは家族連れなど、どっと人出が増え、4万3,000人が入場しました。直径20センチの丸太切り競争には203人が参加。思うように切れない丸太に汗だくになり途中で手を休め一息入れる人もいました。一番早く切った人は23秒でした。

予定されていたヘリコプター遊覧とバルーンは悪天候のため中止されました。



①この丸太切れんなー



巡視船ちくぜんの女性乗組員
野田 隆子さん(22)

乗船して2年4か月。通信を受けもっています。男の人ばかりなので対人関係に気をつかいます。遭難船の救助ができたときなど嬉しいですね。



立花小4年
中島
篤史くん

船が大きくてびっくりしました。初めて伊万里の海を船でまわったけど、とても速かった。



伊万里中1年
中村
直美さん

島の名前を船員さんに教えてもらいました。巡視船って機械や計器がいっぱいすごい。



①力自慢の丸太投げ大会



①伊万里川河畔で行われたいかだレース



①観客も踊ったヘルシーダンス

みなとまつりコンクール成績

作文(特選)

(参加作品数 210点)

小学校の部

- ・御厨由美子(立花小 2年)
- ・大屋 純子(伊万里小2年)
- ・大島 知子(山代東小3年)

中学校の部

- ・川崎 貴子(松浦中1年)
- ・吉野 靖子(黒川中1年)
- ・川久保裕子(山代中3年)

アマチュアサウンド コンテスト(参加11組)

- 1位 シカゴファミリー
- 2位 ポーザー
- 3位 Lサイズ



①一位になったシカゴファミリー



①ポニー馬車も二日間頑張りました

スケッチ(特選)

(参加作品数 580点)

小学校の部

- ・山口あきひと(山代東小2年)
- ・吉崎 雅樹(" 4年)
- ・金子やよい(" 5年)

中学校の部

- ・前田 敬樹(国見中1年)
- ・後藤 伸好(山代中2年)
- ・山本 陽子(国見中3年)

創作いかだレース

(参加20艇)

- 1位 破れはちがめ(牧島)
- 2位 ぎおん丸(祇園町)
- 3位 千ちゃん号(東円蔵寺)



①丸太乗りも楽ではありませんでした

みなとまつりを見て



脇田町脇田

小松茂さん
(35)

伊万里港は初めて来ましたが立派な施設に驚きました。伊万里の良さを改めて見直しました。これからもっと海を活用して発展してほしいですね。

若い人が楽しめる イベントを増やして



⑤大川内町福野
前田早苗さん(24)

⑥二里町中里
吉富千栄子さん(24)

こんな港があるなんて知りませんでした。これからも若い人が楽しめるイベントを増やしてもらいたいと思います。

う普通名詞ではなく伊万里ロードという固有名詞にしたらとのアドバイスがあったので、これからはその昔古伊万里を運んだ海の陶磁の道を伊万里ロードと呼ぶことにしたいと思う。

さて観光モデル地区に指定されると前述のような特権もあるが義務も生ずるわけで外人が一人で来ても市内を自由に見て歩けるようにならなければならない。

それには外国語の案内板やパンフレット、いつでも対応のできるボランティアの通訳の確保が必要になる。今年中に計画書を出さなければならぬが、早速接客業から外国語の研修会を始めたと思う。

これから外人の来訪が多くなれば接客のマナーが大事で伊万里市は美しい町といわれるので、この機会に「美しい言葉」の町づくりをしてゆきたい。

協議会もソフト面のキャッチフレーズにいいアイデアを募集している。

伊万里市の舞台は先人の偉業から見ても国際社会にあるので、再び名声を世界に称揚したい。

(竹内)

国際観光都市を目指して

佐賀セラミックバレー協議会設立総会

外国人観光客が一人歩きできる観光地を目指して佐賀セラミックバレー協議会の設立総会が8月10日佐賀厚生年金休暇センターで開かれ、会長に竹内伊万里市長を選出し、英文観光パンフレット作成や外国人観光客接遇、善意通訳者の研修等の事業計画を決めました。協議会は、伊万里、武雄、有田、西有田、山内、嬉野の2市4町が国の国際観光モデル地区に指定されたのを受けて設立されたものです。竹内市長は、国際化を進めているとき地区指定は大きい。地域観光の売り込みとイメージアップに何かキャッチフレーズを考えたいと抱負を述べました。



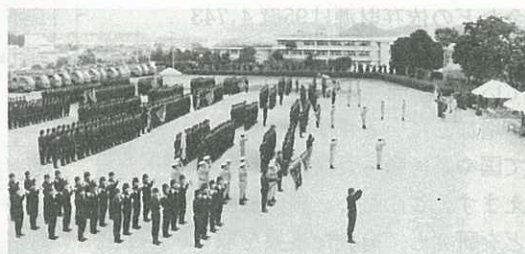
①設立総会であいさつする竹内市長



黒川小学校にプール完成

黒川小学校(丸田光也校長、353人)のプールが完成し、8月11日プール開きがありました。7コース、25mで事業費4,800万円で建設されました。昨年は、旧黒川小学校プールまで約20分歩いての利用でした。待ちに待ったプールの完成で子どもたちは、大喜びでした。

消防夏季点検



市消防団夏季点検が8月16日消防本部訓練場で行われ、各町から968人の消防団員と55台の車両が参加しました。

夏季点検は適切な消防活動ができるよう毎年行われているもので、竹内市長の観閲のあと大隊ごとの通常点検や各分団から1個小隊を選抜しての小隊訓練などがありました。

国際観光モデル地区、佐賀セラミックバレー協議会が発足した。

すでに海では海洋レクリエーション基地が着手され、山では森林とのふれあい環境整備事業も行われていて、大型プロジェクトが一つ一つ実現に向かっていく。

観光モデル地区は伊万里市、武雄市、有田町、西有田町、山内町、嬉野町の二市四町で、その目玉は陶磁器にあるというので「佐賀セラミックバレー」とサブタイトルがついている。

これに指定されると関係市町の観光PRが国の在外公館によって外国に紹介されることになる。

目下伊万里市では国際化時代の対応として海のセラミックロードの復活を提唱しているところで、すばらしいタイミングといえる。

先般東京の有名会社三十三社のフリートリーキングの会でセラミックロードとい



61年度決算の概要

昭和61年度の一般会計の決算見込みは、歳入総額 153億 9,313万円、歳出総額 152億 448万円で、差し引き 1億 8,865万円の黒字となりました。前年度決算と比較して、歳入で1.9%、歳出で0.7%とそれぞれ増加しました。

各会計の決算見込みは、次のとおりです。

一般会計

歳入

153億9,313万円

歳入のうち最も重要な市税などの自主財源は58億 4,570万円でした。地方交付税、国庫支出金などの依存財源は95億 4,743万円で、歳入総額の62%を占めています。自主財源は、少しずつ増加していますが、依然として国や県に頼った財政運営といえます。このため、国の制度などを研究して有利な事業を取り入れるよう努力しています。

歳出

152億448万円

歳出を性質別に見ると、生活保護などの扶助費や学校、ごみ処理施設などの管理運営に要する物件費、職員の人件費を合わせた消費的経費が79億 8,287万円、母子寮建設、道路、農業基盤の整備、災害復旧などに要した投資的経費が47億 9,681万円、公共事業の財源として借り入れた市債の元利償還金などその他の経費が24億 2,480万円となりました。

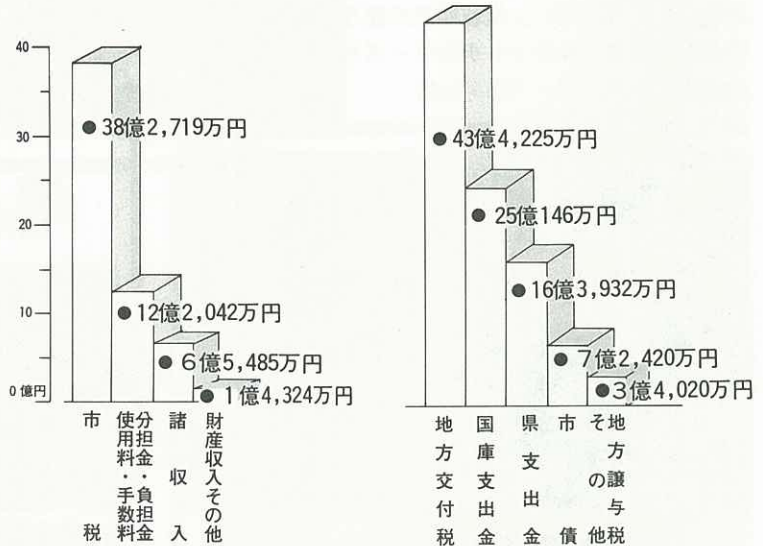
1人当り18万円の借金

各種公共事業を進めるためには自己資金が必要で、不足する分は市債を借り入れて賄っています。61年度に9億 1,047万円返済し、新たに7億 2,420万円借り入れたので、61年度末の借入残高は115億 6,343万円で、市民1人当り18万 4,800円借入していることとなります。

●性質別歳入

自主財源
58億4,570万円 (38%)

依存財源
95億4,743万円 (62%)

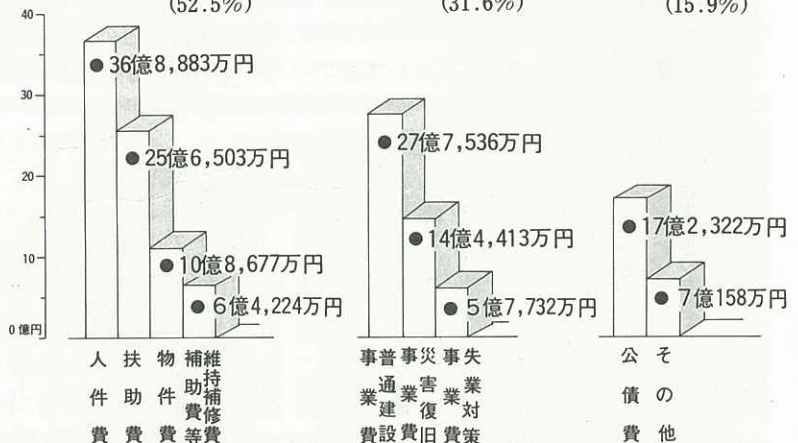


●性質別歳出

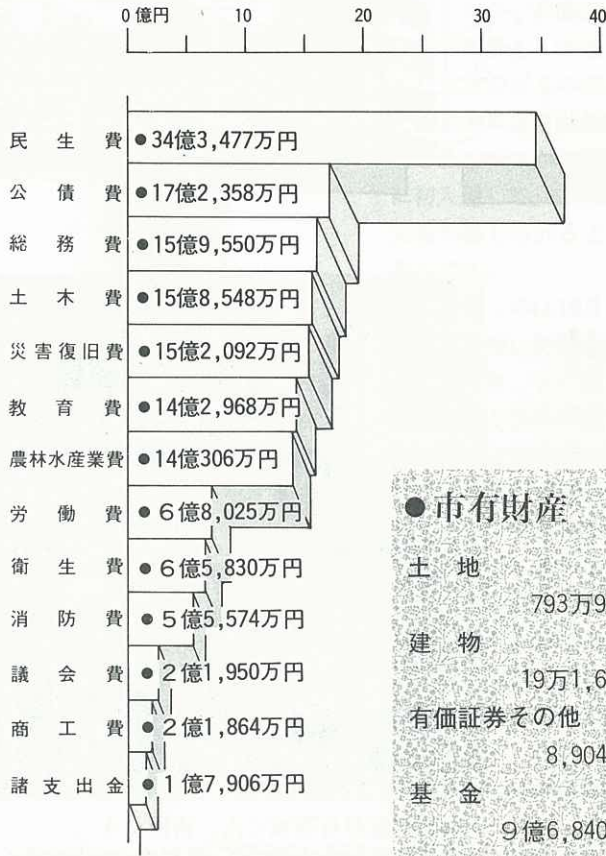
消費的経費
79億8,287万円
(52.5%)

投資的経費
47億9,681万円
(31.6%)

その他の経費
24億2,480万円
(15.9%)



● 目的別歳出



● 市有財産

土地 793万956㎡
 建物 19万1,678㎡
 有価証券その他 8,904万円
 基金 9億6,840万円
 重要備品(車両、物品など) 416個

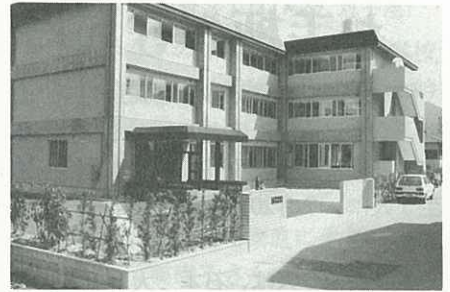
特別会計

(単位：万円)

会計名	歳入	歳出	差引額
簡易水道	24,631	24,397	234
国民健康保険	298,060	291,680	6,380
同和地区住宅 新築資金等貸付	164	164	0
立花台地 開発事業	25,893	6,466	19,427
休日急患医療 センター	738	835	△ 97
市営駐車場	2,700	1,597	1,103
老人保健	327,285	327,055	230
公共下水道 事業	224,735	224,735	0



① 滝野小学校屋内運動場
1億1,476万円



② 母子寮 1億5,597万円



59年度から
61年度までの継続事業 (1億円) ③ 改良前

④ 改良された市道駒鳴～立川線 (延長260m)





★ わが家のPOPOPO ★

池田 ゆうき 裕希くん (1歳)

善勝・美智子さんの長男

オシュと手を上げてあいさつできるよ。何でも食べるけど、チャーハンが大好き。ママ、かわいい妹を早くほしいナー。

(松浦町桃川)

ほほえみひろは

この広場はみなさんのページです。あなたの声をお寄せ下さい。

※申し込みを順次受け付けています。

泥棒逮捕に協力

お手柄の5人に感謝状

伊万里警察署(戸渡文雄署長)は、窃盗犯逮捕に協力した大坪小学校(草野義隆校長)の5年生5人に、7月20日感謝状を贈りました。

お手柄の5人は、石本 だい 大君(10)、吉原清司君(10)、大木篤史君(11)、奥村新吾君(10)と薬本久恵さん(10)で、7月18日の朝の登校途中、大坪保育園のそばの道路に駐車中の車から現金1万1,000円が入ったセカンドバックを盗み、車で

逃げる男を目撃し、車のナンバーや色、逃げた方向、頭がはげていることなどを分担して覚え、走って学校に行き先生に届けました。犯人は30分後に西有田町曲川で捕えられました。

「テレビではよく見るけど身近で起こるとは思わなかった」と話していました。

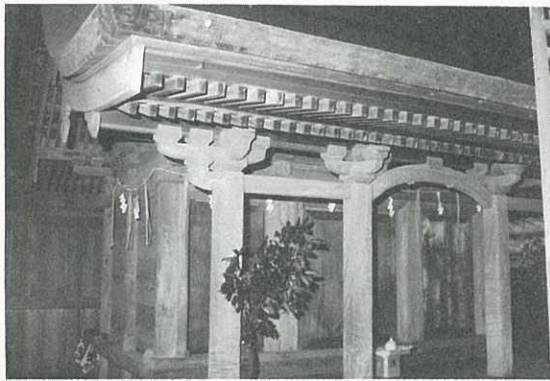


◎前列左から石本くん、吉原くん、後列左から大木くん、奥村くん、薬本さん

郷土の文化財

〈指定文化財 No.9〉

たしま 田嶋神社本殿



波多津町畑津にある田嶋神社は、今年の6月伊万里市で初めて国の重要文化財に指定されました。田嶋神社は、多岐津姫命、市杵島姫命、田心姫命の宗像3女神を主神として9神がまつられています。神社の由緒は明らかではありませんが、神社に伝わる記録によると建武元年(1336年)に社殿の再建があり、中世末期には岸岳城主波多氏の祈願所であったそうです。

本殿は、三間社流見世棚造と呼ばれる建築様式で、幅2.88m、奥行き2.95m。県内で現存する最も古い神社建築で、正面中央上部の横材がアーチ状に曲がっていることや妻飾り(屋根の側面の三角形になった部分)が冢又首組という珍しい様式になっているのが特徴です。(市重要文化財60.12.1指定)

あの人この人 No.64
油絵で新日洋会賞を受賞された
宮原 栄作さん(45)



宮原さんは、伊万里商業高校で美術を教える先生。ことしの7月、新日洋会の公募第1回展で最高賞の新日洋会賞を受賞されました。

新日洋会は、ことし発足した日展系の美術団体で、第1回展には全国から1,203点の作品が寄せられました。

宮原さんはデザインを専門に県展で知事賞や西日本新聞社賞

など数多くの賞を受賞され、県展の招待作家として活躍されていましたが、展覧会などで油絵を見て感動し、油絵を描くようになったのが9年前。デザインと基本的に違う油絵になれるまでこれまでかかった。去年日展に初入選して、自分の絵の予測、実感が感じられるようになったそうです。

絵を描くのは12月から1月にかけての寒い時期。夜明け前に現地へ行き、日の出を待って一気に構図を決めて描く。そしてしばらくは触れないで放っておき、その間に頭の中でイメージトレーニングをし、それから仕上げを行うのだそうです。

現在の目標は、最高賞の作品で納得のいかないところを書き直し、完成された絵を描いてみたいとさらに意欲を燃やされていました。



ミス色鍋島に選ばれた

森 美樹子さん(21)
立花台3丁目(A型、双子座)

今年の4月から伊万里小学校の図書室に勤務しています。給食を残さないで食べるよう言われるので少し太りました。趣味は旅行。外国へ行ってみたいな。

女性として素直に生きたいと話す美樹子さんは、将来エプロンの似合う女性になりたいそうです。

向陽園で ボランティアマッサージ

伊万里市盲人会(森 正春会長、32人)と伊万里しんきゅう師会(中島富夫会長代行、31人)は、8月5日伊万里向陽園(岩崎隆園長、100人)でボランティアマッサージを行いました。

これは、ボランティアグループのこだま会(末次艶子会長、11人)が毎月広報いまりをテープに吹き込んだ「声の広報」を盲人会へ送っていることに対し、自分たちができることでお礼をしたいとしんきゅう師会にも呼びかけ行



われたものです。

この日は会員15人が参加し、希望者54人に約2時間かけてマッサージとはりの治療を行いました。中島会長代行は「今日が初めてですが、今後も続けていきたい」と話していました。

四季の詩

耶蘇島は 半農半漁 花煙草

立花台二丁目 西田 洞泉

連なりて川の流を下り行く

小鮒の群れにしばし見いりぬ

東山代町長浜 山口 永久子



わがまち自慢

題字は竹内通教市長

♥自慢する人



古川武美さん
(34)
波多津町筒井
(会社員)

NO.3

地区の中心となって活動する 青 壮 会

— 波多津町筒井地区 —

私の住んでいる波多津町の筒井地区には「青壮会」という会があります。ほかの地区にはない筒井地区だけの会です。この青壮会は、高校を卒業した男子は自動的に35才までの間会員になるのです。現在の会員は24人です。この会ができたのが明治ですからいかに伝統のある会であるかわかりいただけると思っています。

青壮会はいろいろな活動を行っています。3月には慰霊祭と敬老会・遺族慰安会を行います。午前中に青壮会で建てた戦没者などをまつる忠霊碑におまいりをし、午後はお年寄りや遺族を招待して、青壮会や婦人会、子ども会の歌や踊り、寸劇などで楽しんでもらい長寿を祝います。これは今年で68回になりました。8月13日には、戦没者や会員で亡くなられた方のお墓まいりを



◎故会員の墓まいりをする青壮会会員

しています。

それから青壮会の財産として山林を持っています。年1回は全員で下刈りや枝打ちなどを行っています。地区とは別に財産をもっている会はそう多くはないと思います。農休日を決めるときも会で協議して地区に話をもていたり、スポーツ行事など

も地区の中心となってお世話をしています。

このように筒井地区のいろいろな行事で、中心となって活動しているのが私の自慢する「青壮会」です。そして明治以来先輩たちが築いてきた伝統をいつまでも守り続けていかなければならないと思っています。

見知らぬ人からの はがきにご注意

最近若者をねらって「お知らせしたいことがありますので至急お電話ください」と用件不明のはがきがきています。

電話をかけると「安く海外旅行に行けるとても良い話がある」と事務所や喫茶店に誘われて会員契約をさせられ、実際には高

い英語カセットや書籍を買わされたり、「今は資格の時代、この講習を受けると無試験で資格がとれ収入も増える」と講座受講を勧められ、後で受講料や教材のカセットテープ代として40万円～50万円が請求されたりしています。

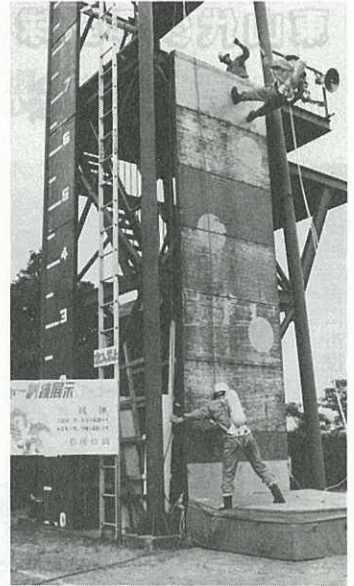
物品販売が目的で、勧誘時の説明が虚偽的であったとして解約を申し出ても「コンピューターに登録済みで取り消せない」といってなかなか取り消してくれず、返金もしてくれないのでトラブルが起きています。クーリングオフ（無条件解約）の適用もむずかしく、多額の違約金をとられることとなりますので注意してください。



市民防火のつどい(8/9)

第11回市民防火のつどいが、8月9日市消防本部で行われました。市民の防火意識を高めるため毎年行われているもので、家族連れなど5,000人が参加しました。また、今年から開催されることになった少年消防クラブ(15クラブ、492人)の野球大会に、市防火協会(久間平三郎会長)から優勝旗が贈られました。

少年消防クラブと贈られた優勝旗



レンジャー訓練

花火大会(8/3)

恒例の花火大会が、8月3日伊万里川河畔で行われ、1万人の見物客が繰り出しました。

仕掛け花火や打ち上げ花火約3,000発が打ち上げられ、見物客は鮮やかに夜空を彩る花火に暑さを忘れ、ひとときの涼を楽しみました。



観光農園オープン



なし狩りは、新幸農園が10日まで、南波多農園が30日まで、巨峰狩りは、南波多農園が30日までオープンしています。

障害児療育水泳教室(8/1~10)

心身障害児(者)父母の会(志賀正昭会長、160人)は、8月1日から10日まで国見台プールで、心身障害児療育水泳教室を開きました。水泳は、基礎体力を養い抵抗力をつけるなど療育効果が高いことから昨年からは行われています。障害児指導歴20年の中谷昭子先生の指導のもとに14組の親子が参加しました。

お母さんも一諸にバタ足を：



東山代少年野球チーム 県大会で初優勝

8月15日から3日間、佐賀球場で開かれた第18回佐賀県少年野球大会で、東山代少年野球チーム(中島正人監督、49人)が見事初優勝に輝きました。

大会は各地区の代表30チームで争われ、東山代チームは準決勝で2対1と苦戦したものの、決勝では6対0で快勝しました。この大会でエース土田投手は、5試合を完投し失点1。2回戦ではノーヒット・ノーランを記録するなど素晴らしい成績でした。またバックも準決勝からは失策1という堅実な守りで土田投手を盛りたて、チームが一丸となって優勝を勝ち取りました。

優勝報告に市役所を訪れたチーム代表



伊万里市・西松浦郡中学校 夏季総合体育大会

伊万里市・西松浦郡の中学校夏季総合体育大会が、7月14日と22日から24日までの4日間、国見台球場など10会場で行われ、11種目の競技に11校が参加しました。



子ども会ソフトボール大会



第22回伊万里市子ども会ソフトボール大会が8月19日国見台球場で行われました。大会は、各町から予選で勝ち上がってきた12チームが参加し熱戦を展開しました。

優勝 向山子ども会(山代) 2位 長浜子ども会(東山代)
3位 名村団地子ども会(黒川)・川東子ども会(二里)

市教育委員会は、小学4年生から6年生を対象に少年サッカー教室を8月22日から5日間、国見台球場で開き50人が参加しました。

現在サッカーの競技人口は野球を追いこす勢いですが、市内には少年サッカーがありません。そのため市サッカー協会を発足し、4月から毎月定期的に教室を開きチームづくりをすすめています。君もサッカー教室に参加しませんか。詳しいことは市サッカー協会事務局イマリスports百武さんまで(☎0831)

少年
サッカー教室



初日は雨のため体育館で

少年野球に

女子選手第1号誕生

ルールの改正で女子選手が認められた少年野球で、伊万里市で初めての女子選手が誕生しました。

第1号となったのは山代西球友会（前田国昭監督、31人）に所属する川久保美里さん（山代西小4年）。野球は、高校野球でピッチャーをしていたお父さんに教えてもらったそうです。美里さんは「練習はきついけどおもしろい。打つほうが好きで目標はレギュラーをとること」と話してくれました。前田監督は「野球では男も女も同じ扱い



◎女子第一号の美里さん

です。1塁の練習をさせようと思っていますが、5、6年生になったらレギュラーをとれると思います」と期待を寄せていました。

第30回 青少年柔剣道大会

伊万里市防犯協会が主催する第30回青少年柔剣道大会が、8月9日国見台競技場で行われ熱戦が展開されました。

優勝者は次のとおりです。

剣道の部（団体戦）

小学低学年 東武館

〃 高学年 赤門館

中 学 生 山代中学校

高校(男子) 伊万里高校



◎メン有り一本

高校(女子) 伊万里商業
(個人戦・男子)

小学低学年 中山亮一（赤門館）

〃 高学年 岡田直也（〃）

中 学 生 小田稔英（練成館）

高 校 生 岡 博（伊高）
(個人戦・女子)

小学低学年 田中歩美（練心館）

〃 高学年 藤崎由香（済美館）

中 学 生 小原木紫（山代中）

高 校 生 岸田真由美（伊学園）

柔道の部（団体戦）

高 校 生 有田工業高校
(個人戦)

小学生 A 水尾祐次郎（警察道場）

〃 B 岡本和紀（〃）

中学1年生 小柳力哉（伊中）

〃 2年生 植崎孝弘（〃）

〃 3年生 浜野晃久（〃）

高 校 生 池田 励（伊高）

9月のスポーツ

6日（日）

- 牧島町民運動会
8時半 牧島小学校
- 牧島町グランドゴルフ大会
12時 牧島小学校

27日（日）

- 大川内町民体育大会
8時15分 大川内小学校
- 南波多町民体育大会
8時 南波多中学校
- 大川町民運動会
8時半 大川中学校
- 松浦町民体育大会
8時 松浦小学校
- 東山代町グランドゴルフ大会
8時半 東山代小学校

スポーツ教室

硬式テニス

- 日 時 10月10日から毎週土曜、日曜日 10日間
土曜日 午後2時～4時
日曜日 午前9時～11時
- 場 所 国見台庭球場
- 申込締切 9月25日（金）

パドミントン

- 日 時 10月5日から毎週月曜、木曜日 10日間
(10月22日を除く)
午後7時～9時
- 場 所 国見台体育館
- 申込締切 9月25日（金）

問い合わせは、市教委体育保健課まで ☎232111内線465)

物価通信講座

- 対象 県内在住で20歳以上
- 募集人員 80人
- 期間 10月～63年1月
- 受講料 無料
- 募集期間 9月25日まで
- 申込方法 往復はがきに住所、氏名、性別、年齢、職業、電話番号と申し込み動機を記入のうえ、佐賀市内1-1-59 佐賀県福祉生活部県民生活課まで申し込んでください。
(☎0952-24-2111 内線2052)

消防用設備 工事講習会

消防用設備などの工事、整備に関する講習会を行います。

- 期日 9月25日～10月2日
(受講内容によって期日が変わります)
- 場所 佐賀市
- 申込期間 9月10日～17日
- 申込先 佐賀県消防防災課
※詳しいことは、市消防本部までお尋ねください (☎234311)

引揚者の皆さんへ通貨、証券などを返還

門司税関では、終戦当時の引揚者の方々へ通貨や証券などをお返ししています。

- 終戦後、外地から引き上げてこられた方が、上陸地の税関、海運局に預けられた通貨や証券など。
- 外地の集結地において、総領事館などに預けられた証券などのうち、日本に送り返され

たもの。

※返還の申し出は、本人のほか、ご家族の方でもできます。

お心当たりの方は、門司税関が最寄りの税関へお尋ねください。

北九州市門司区西海岸1丁目 3-10
門司税関監視部統括監視官
(☎093-321-3031内線306・307)

計量器の定期検査を行います

10月1日～10月15日

昭和62年度の計量器定期検査を次のとおり実施しますので、はかりなどを取引・証明に使用される方は必ず検査を受けてください。

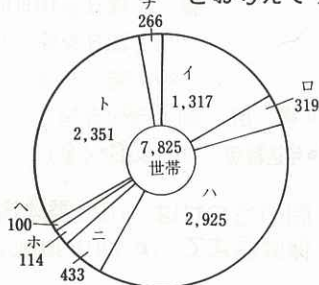
月日	曜	時 間	場 所	月日	曜	時 間	場 所
10.1	木	10:00～11:30	浦ノ崎公民館	10.7	水	10:00～15:00	黒川公民館
		13:00～15:00	山代公民館	8	木	10:00～15:00	波多津公民館
2	金	10:00～11:30	農協滝川内出張所	9	金	10:00～15:00	南波多公民館
		13:00～15:00	楠久公民館	12	月	10:00～15:00	大川公民館
5	月	10:00～11:30	東山代公民館	13	火	10:00～15:00	松浦公民館
		13:00～15:00	二里公民館	14	水	10:00～15:00	中央公民館
10:00～11:30	牧島公民館	15	木				
6	火	10:00～11:30	畑川内公民館				
		13:00～15:00					

— 同和教育シリーズ No51 —

アンケートにみる

市民の意識

問2 同和地区がどうしてできたかとお考えですか。



- イ 人のいやがる職業をしていた人の集まり [17%]
- ロ 落武者の子孫の人たちの集まり [4%]
- ハ 江戸時代の幕府が人民を支配するために作った [37%]
- ニ 人種、民族の違う人の集まり [7%]
- ホ 宗教の違う人の集まり [1%]
- ヘ その他 [1%]
- ト わからない [30%]
- チ 無回答 [3%]

(分析)

同和地区は、江戸時代、支配者(幕府)が民衆を支配するために制定した身分制度によってつくられたものです。

ここでは、約4割近くの人たちが正しく理解されているようです。反面、間違った考え方を持っている人が3割近くあります。被差別部落に対する予断と偏見を取り除くため、部落のつくられた理由、利用されたいきさつを正しく学習してもらわなければなりません。

市職員採用試験

市職員採用試験を行います。

▲試験区分と採用予定人員

- ・一般事務B……………若干名
- ・土木……………若干名
- ・保健婦……………若干名

▲受験資格

昭和37年4月2日から昭和45年4月1日までに生まれた方(他に居住地制限があります)

▲受付 9月7日～9月30日

▲申込書・試験案内の請求

申込書の交付は、市役所総務課職員係(〒848伊万里市立花台1-1-1 ☎2111内線411, 418)で行います。

※郵便で請求の場合は封筒の表に「採用試験申込書請求」と朱書き、70円切手をはってあて先明記の返信用封筒を同封してください。

就業構造基本調査

10月1日現在で就業構造基本調査が行われます。国や地方の雇用政策や福祉政策などを行うための基礎となる調査です。

調査対象の世帯には、9月下旬に調査員がお伺いしますので、ご協力をお願いします。

全国都市

交通実態調査

将来の総合的なまちづくりの資料とするため、道路や鉄道、バスなどの利用実態を調べる全国都市交通実態調査を9月から10月にかけて行います。

無作為に360世帯を選び、5歳以上の方全員に期間中に平日と休日のある1日について「いつ、どこで、どのような目的で、どのような交通機関を利用したか」などについてお尋ねします。

調査をお願いする世帯には事前に説明にお伺いしますのでご協力をお願いします。

調査に関するご意見、ご質問は、市都市計画課までお寄せください。(☎2111 内線341)

障害者巡回職業相談

9月の障害者雇用促進月間にあわせて、障害者に対する巡回職業相談が実施されます。

●日時 9月10日、11日
10時～15時

●場所 伊万里公共職業安定所
※障害者手帳を持参してください。

県の住宅建設資金

1 貸付対象 次の条件のすべてに該当する方

- 木造在来工法による住宅を建設または購入する方
- 住宅金融公庫融資を受ける方
- 年収が1,000万円以下の方

2 申込期間 公庫資金の申込期間と同じ

3 申込先 公庫資金申込先の金融機関

	貸付限度額	貸付利率		償還期間
		床面積	年利	
新築	300万円	70㎡～120㎡	4.2%	10年 (特例15年)
建替		120㎡～145㎡	4.45%	
購入		145㎡～200㎡	4.7%	
増改築	100万円	4.45%		10年

※詳しいことは、佐賀県建築課まで(☎0952-24-8178)

今月の市民相談

場所:市民相談室10時～15時

- 法律 3.17 (木)
- 社会保険 4.11.18.25 (金)
- 交通事故 8.22 (火)
- 緑 3.10.17 (木)
- 行政 16 (水)
- 人権 9(水)10(黒川公民館)
- 青少年 24 (木)
- 身障者 24 (木)

※いじめ、非行などの相談は、土、日、祝祭日を除き青少年センター(☎7867)へ

9月の市民会館行事

4日(金) 9時 無料

老人福祉大会

26日(土) 19時 500円

演劇公演「青い鳥」

10月15日(木) 6時半 会員制

「ノントン」おはなしコンサート 伊万里子ども劇場

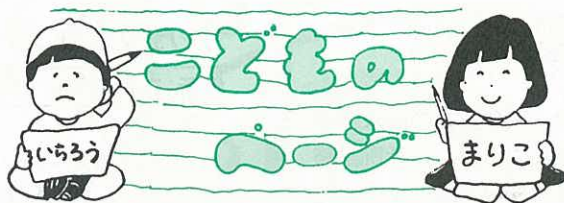


色えんぴつ

照りつける夏の陽ざしもあまりみられず、涼しくて雨の多い今年の夏でした。唐津の海水浴客も去年の半分に落ち込んだそうです。農産物などへの影響が心配されます。

ほほえみひろばで紹介しましたように、ボランティアグループのこだま会から毎月声の広報を送ってもらっているお礼にと、盲人会と鍼灸師会が老人ホームの向陽園でマッサージのボランティアをされました。善意の輪が広がっています。大きな輪に育つといいですね。

対象者は印鑑をお持ちください。



野性への挑戦

君は何を体験したか！

3回目を迎えた少年の教育キャンプ「野性への挑戦」が8月6日から10日まで大川町東田代のキャンプ村で開かれました。

郷土の自然の中で、日常生活ではほとんど体験しない作業や話し合いなどの集団生活をとおして心身をきたえることを目的としたキャンプ。参加した小中学校生77人の友達はどんな体験をしたでしょうか。川平武盛野営長の開村宣言で5日間のキャンプがスタート。雨にたたられ2日目（7日）の夜は東田代公民館に避難、最終日の10日は早朝から大川公民館へ移動し、そこで朝食、閉村式を済ませるなどあわただしいキャンプでした。



①手づくりの昼食、最高の味ヨ



②こがんことはじめて竹ワリむつかしかり

ノコ、カマ、ナタで竹や木を材料に食卓、いす、スプーン作り。手を切ったり、足をたたいたりの大騒動。鯉つり、山いも掘りで夕食のおかずは全部自分で調達。夜間ゲームのきもだめし、カヌー乗り、キャンプファイヤーなど各班でいろいろなアイデアが飛び出しました。



森 智寿ともひさくん（大川内小6年）

キャンプ参加自分で決めました。静かで、空気がうまかった。協力し合う大切さがわかり、とても楽しいキャンプでした。



八幡岳の4合目にあり、昨年東田代地区（48世帯、191人）の皆さんが村おこしとして区所有の山林をキャンプ場に整備されました。すぐ隣に二つの池もあり、また八幡岳にも近く、キャンプやハイキングに最適です。



志賀 美紀みきさん（伊万里中2年）

初めて東田代を知った。はしやスプーン作りとても大変でした。みんなと友達になりよかったです。また参加したい。



③上手になったでしよう作ってあげようか

5日間のキャンプですっかりたくましくなった子どもたち。ノコ、カマでの道具作りの手つきも上手になり、進んで発言したり、協力しての集団行動などみんなが新しい自分を発見したようです。